

萌

MOE

第12号

平成16年12月15日(水)

発行 宮崎中学校区地域教育会議

議長 持田 正美

編集 広報委員会

第2回「あったかまつり」開催！！

11月23日、第2回「あったかまつり」が昨年同様宮崎中学校校庭にて開催されました。
今年は大人と子どものふれあいの中に「ありがとう」という感謝の思いがとびかう地域でありたい、という願いを込めました。
当日は秋晴れの中でたくさん子どもたちのパワーと、それをあたたかい笑顔で見守る大人たちで素敵な一日になりました。



<大塚太鼓>

今回の「あったかまつり」ではたくさん子どもボランティアが参加しお手伝いしてくれました。

このようにより多くの大人と子どものふれあいを通して「子どもってこんなに純真で可愛らしく素晴らしいんだ！！」と感じました。

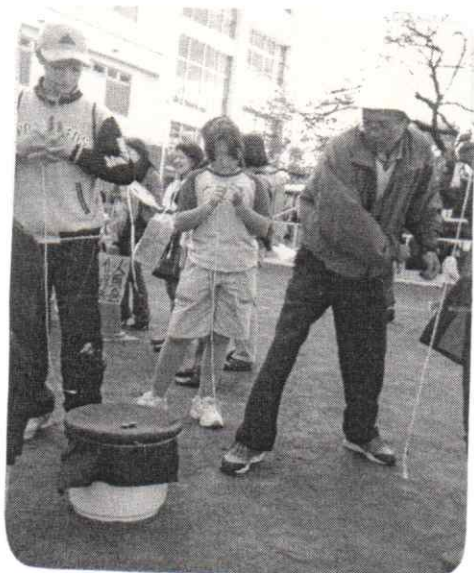


<お手伝い>

今年も日本赤十字社神奈川支部の課長の小室氏を始めとするボランティアの方々のご支援で高齢者疑似体験コーナーが設けられました。これは肘・膝におもりの入った装具を身につけ、視野を狭くする眼鏡をかけ、耳栓をつけて高齢者を疑似体験できるコーナーです。体験した男子高校生は「とてもだるい」と、思うようにならないことに高齢者の方の体の負担の大きさを実感しているようでした。また宮前区赤十字奉仕団の方々の三角巾による応急処置、災害非常食「安心米」の作り方・試食がありました。たびたび起こる自然災害への不安を持つ来場者には日頃の準備と心掛けの大切さを感じていただけました。

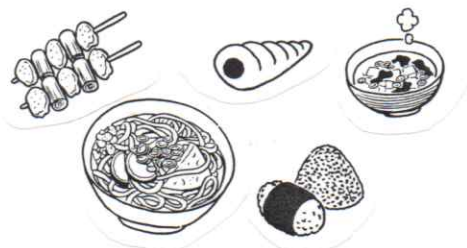


< 疑似体験コーナー >



< ベーゴマ体験コーナー >

その他の体験コーナーでは、着付け、竹細工、連凧、折り紙など日本ならではのものをじっくり教えていただきました。特にベーゴマでは熱い戦いが繰り広げられました。また丸太切り、アート風船作り、似顔絵を書いていただくなど「やってみたかった」「自慢しちゃおう」と笑顔满面の子どもたちの声があふれていました。教えてくださった方々も長蛇の列にもかかわらず「ついつい一生懸命になりますよ。これは手抜きできないね。」と嬉しそうに話してくれました。今のお正月では珍しくなった羽根つきも、皆楽しそうにやっていました。



会場の一角では、地域の皆さんによる模擬店が大好評。プロさながらの味に終日長い行列ができ大忙しでした。また、フリーマーケットの出店数も多く、「あったかまつり」終了の時間まで黒山の人だかりの状況が続き大盛況でした。

昨年から始まった「あったかまつり」ですが、より多く地域の皆様に参加していただきたいという思いから、今年は同日に行っている馬絹町内会の「歩け歩け大会」のゴール地点を「あったかまつり」の会場である宮崎中学校にさせていただきました。

ゴール直後のインタビューでは「この辺は山あり谷ありなんですね。」「近くにこんな素敵なおとろががあったのかと感動しました。」と、それぞれ新たに地域の素晴らしさを発見されたようでした。

「あったかまつり」を終えて。

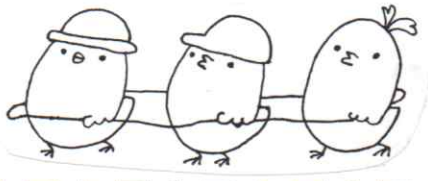
11月23日に第2回「あったかまつり」を宮崎中学校を会場に盛大に開催させていただきました。今年は晴天に恵まれ、気温も19度と昨年と違って暖かな一日となりました。

ステージでは馬絹・小台子ども会のロックソーラン、星の光合唱団、大塚太鼓、川崎北高校吹奏楽部の演奏、ユニサイクル野川による一輪車演技があり、今年初めて参加していただいたFSDのヒップホップダンスと「あったかまつり」を盛り上げていただきました。

今年のもうひとつの話題として馬絹町内会の皆さんに「あったかまつり」の会場を歩け歩け大会のゴールにさせていただき、多くの町内会の方々にも見ていただくことが出来ました。私たちの運動が、地域の方々と一緒に出来たことに感動と感謝で一杯です。体験コーナーではベーゴマや竹細工、連風などを地域の先輩の方々に、教えていただく子どもたちの笑顔が本当にキラキラと輝いていました。「大人が変われば子どもも変わる」地域と、学校と、子どもたちと、皆がひとつになって関わっていければもっとこの地域が環境が変わっていきます。

快く参加してくださった団体、ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。心温まる出会い、思い出をたくさん作ることが出来ました。

これからも地域に根ざした、地域教育会議を皆さんとともに作ってまいりたいと思います。



「あったかまつり」実行委員長 斉藤 重喜

振り込め詐欺（オレオレ詐欺）にご注意！！

毎日のように新聞紙上ににぎわしている「振り込め詐欺」。以前は、「オレオレ・・・」と言って息子や娘になりすましていた、この事件も今では、警察や弁護士、誘拐犯になりすますなど多種多様になってきました。いずれも芝居をして家族を動揺させ、多額のお金をだまし取る手口です。

宮前区でも「振り込め詐欺」の被害が増えています。加害者である詐欺師を撃退した方から、お話をうかがうことができました。その方によると「最初は驚いてあわててしまったが、よく話を聞くと、区内に住んでいるはずがない“いとこ”だとわかり、おかしいと思い『あなた、誰？』と何回も質問すると『ガチャン！！』と一方的に電話を切られました。」と語ってくれました。もし、電話がかかってきたら【あわてず、落ち着いて対応し、相手のペースに巻き込まれないように会話を一時中断することに留意して】（神奈川県教育委員会より）対処して欲しいと思います。こういった詐欺にくれぐれもご注意ください。

◆◆ 交番速報 ◆◆

＜ひったくりに注意！！＞

特に、東急田園都市線の駅から帰宅する女性を狙った被害が多く、高津区梶ヶ谷・宮前区宮崎台駅周辺に被害が多く出ています。

■ バッグは車道の反対側の手に持つようにしましょう！！

■ 暗がりの道で後ろからオートバイの音が聞こえてきたら要注意！！

ひったくりに注意





ポスター展示のお知らせ

「大人が変われば子どもも変わる運動」のポスターと標語の募集に、たくさんの方々からのご応募をいただきましてありがとうございました。ご応募いただいた作品は昨年に引き続き、平成17年1月20日から平成17年2月3日まで宮前区役所の2階ロビーに展示されます。お時間のある方は是非ご覧ください。

*** Petit Column ***

誠の母親の愛情こそ、子どもを大きく育てる

11月1日から新千円札に世界的医学者野口英世像が、五千円札に明治初期の女流小説家、歌人の樋口一葉像が採用された。二人には幾つかの共通点がある。そのひとつに、言語に絶する貧しい生活の中から「いかに生き抜くか」を自ら体験し、母・子共に苦勞を耐えて、世のため、人のために尽くすことができた。

今を生きる人たちには、想像できないほどの生活を、二人自ら体験し、生命の尊さを日本国内はもちろん世界の人たちにも、生きる喜びを与えたいと願いつつ懸命に生きた二人である。

貧しい生活を切り抜け、深い母親の愛情に支えられて、世界的医学者や、日本最年少の女流文人が生まれたのです。誠の母親の愛情こそ、子どもを大きく育てるエネルギー源です。尊い生命と心はここから生まれるのです。

(及川 利男)

宮崎中学校区地域教育会議へのご意見、ご要望をお待ちしています。

〒216-0033

川崎市宮前区宮崎107宮崎中学校内
地域教育会議事務局

INFORMATION

♪ 豆まき ♪

- 2月 3日(木) 馬絹神社

♪ 卒業式日程 ♪

- 3月10日(木) 宮崎中学校
- 3月18日(金) 宮崎小学校
梶ヶ谷小学校
西梶ヶ谷小学校

♪ 青少年の家からのお知らせ ♪

- 3月13日(日) 10:00~15:30
「青少年の家」フェスティバル



△▼△▼ 編集後記 △▼△▼

「あったかまつり」のイベント担当と広報委員会の2足のわらじで、やっとできた「萌 MOE」楽しんでいただけたでしょうか？皆さん是非すみからすみまで読んでくださいね！！

(by S&K&M)

広報紙「萌 MOE」に対する、ご意見、ご感想はこちらにおねがいします。(S)

→FAX 044-855-1481